

* JOB NO. *	マシンの設計・試作・評価・量産対応	この仕事のキーワード	こんな人に向いています
07	大判プリンターの設計・開発	☐ インクジェットプリンター ☐ ユニット ☐ 設計 ☐ 開発 ☐ トライ & エラー ☐ ニーズ	☐ チャレンジ精神のある人 ☐ 自分の考えがあり、それを伝えることができる人 ☐ 周りと協力し、ものごとを進められる人
職場ではこんな人も働いています	●セールス ●本体組立 ●マーケティング ●生産技術		



世界で活躍するプリンターの性能に関わるユニットを設計・開発

産業用大判インクジェットプリンターのボディ、インクを噴射するヘッドの圧力制御ユニットやインクカートリッジを増やす機構など、ニーズに応じて組み込むユニットの設計・開発を行っています。新規だと2、3年かかることも。今、開発に携わっている洋服など布地に絵を転写するプリンターを含め、製品の7割が海外向けです。用途に最適なインクとヘッドの制御は製品の性能そのもの。責任重大ですが、それがやりがいにもなっています。

入社3年目
市村さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

子供の頃、機械設計者の父に工場に連れて行ってもらい、設計したものがカタチになっているのを見て感動。ものづくりに興味を持ち、大学も工業系に進みました。自分が設計した製品が世界で活躍していることに大きな魅力を感じています。

大判プリンターの設計・開発の仕事内容

機械全体の構想・仕様決め

世界ニーズをいち早くつかみ、どういう大判プリンターを提供するか(売れるか)を営業部門と協議しながら、仕様決めからマシン全体の構想を練ります。

設計

仕様に従って、マシンを動かすメカニズム(構造や仕組み)や性能など細かな部分について技術部内でアイデアを練り、パソコン上で設計図をつくります。

試作・性能評価

マシンを実際に組み立てて(試作)、動作テストや画質評価などを行い、改善点を洗い出します。何度もトライ & エラーを繰り返して徹底的に作り込みます。

量産・市場対応

生産技術部や製造部と話し合い、組み立ての手順や検査項目を決め、製品を作ります。出荷した製品に不具合が生じた時には回収し、対策を講じます。



必要な資格・スキル

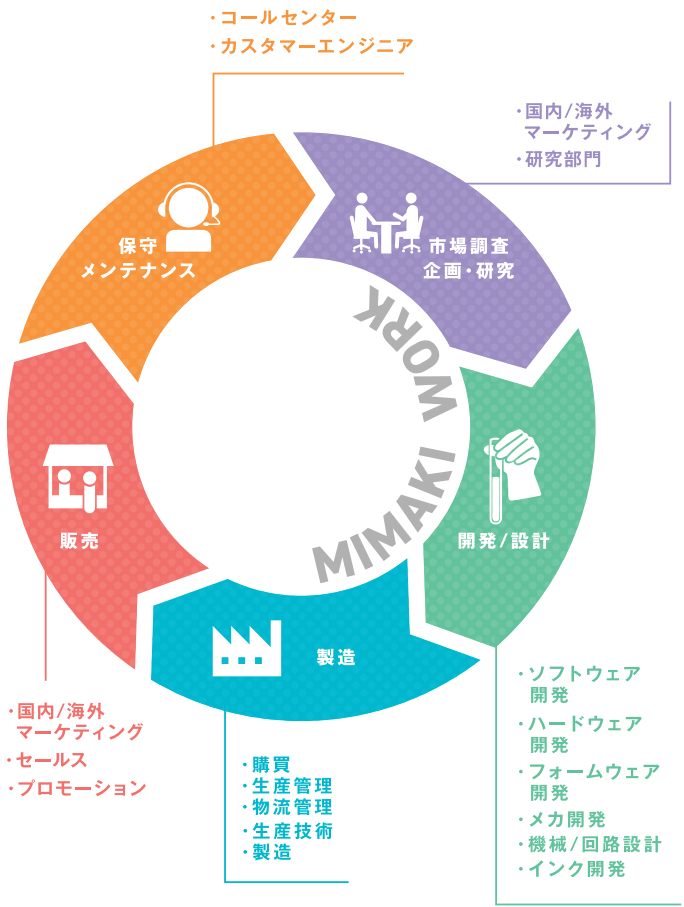
- 材料力学や機械工学など基本的な知識は必要になりますが、必須の資格はありません。実際に仕事をする中で知識や技術を身につけていければ、問題ありません。

株式会社ミマキエンジニアリング

東御市滋野2182-3 TEL/0268-64-2281
創業/1975年8月 従業員数/2,044名



株式会社ミマキエンジニアリングではこんな仕事をしています



広告・看板

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった皆さんが普段街中で見かける広告・看板にミマキエンジニアリングのプリント技術が用いられています。



工業製品・ノベルティ

私たちはアクリルスタンドやアクリルキーホルダーなどのグッズ、工業製品、ギフト、ノベルティ、オーダーグッズなど、様々な素材への高品質な印刷を手掛けています。オリジナルデザインも可能です。



衣料品・布地

野球やサッカー選手などのスポーツウェアやファストファッション、タオルやお店ののぼり旗など皆さんが普段使う布製品への印刷にもミマキエンジニアリングの技術が用いられています。



SDGsの観点から、インクジェットプリンターのカートリッジをプラスチックから紙へ

一般的にインクジェットプリンターのインクを入れたカートリッジはプラスチックでできています。ミマキエンジニアリングでは、プラスチックから牛乳パックのような紙(段ボール)に置き換え、プラスチック使用量を削減する取り組みを行っています。SDGsにも、また原材料費コスト削減などの問題解決にも大きく貢献しています。

